

科目名	ピアノ演奏理論 I	形態	講義	開講期	春学期
担当教員	中川 朋子	単位	2	年次	2

＝授業科目の目標＝

演奏の基礎となる脱力をはじめ音色作りに必要な技術を学びます。
 第2回の授業から第10回までは曲を仕上げる目的ではなく、技術面に焦点を当てます。
 第10回以降は技術を応用して実際に表現、演奏に活かす事を学びます。

＝履修の条件と学習の方法＝

楽譜は各自準備する事。事前に譜読みをしておく事。受講生全員が奏法を実践する。

＝授業内容＝

- 1回 ガイダンス：シラバス（講義の目標や内容）の確認。
- 2回 F. Chopin 24の前奏曲 Op. 28 より第20番：腕の脱力の仕方
- 3回 曲目は2回と同じ：腕の重みを使う奏法
- 4回 J. S. Bach インヴェンション第1番：腕を使わず指だけでの奏法
- 5回 J. S. Bach インヴェンション第4番：レガートの奏法、腕と指のコンビネーション
- 6回 5回より引き続く
- 7回 J. S. Bach インヴェンション第8番：指をアクティブに使う奏法
- 8回 F. Chopin 24の前奏曲 Op. 28 より第4番, 第6番：同じ音を反復する奏法、旋律の表現と和声的伴奏
- 9回 8回より引き続く
- 10回 9回より引き続く
- 11回 L. v. Beethoven ソナタ第1番 Op. 2-1 第1楽章：アナリーゼによりイメージ作り。奏法を応用し表現する
- 12回 11回より引き続く
- 13回 演奏発表会
- 14回 演奏発表会
- 15回 まとめ

＝成績評価の方法と評価の基準＝

授業への意欲と取り組み、レポート、出席状況により評価する

=テキスト（必携）=

特になし